

平成28年度 第20回人事委員会 会議結果

一 日 時 平成29年1月26日(木) 午前10時45分から11時

二 場 所 人事委員会委員室(県庁第2庁舎7階)

三 出席者

- | | | | | | |
|---------|------|-------|---------|------|--|
| 1 人事委員 | 委員長 | 上田博久 | | | |
| | 委員 | 中原都 | | | |
| | 委員 | 曾我紀厚 | | | |
| 2 事務局職員 | 事務局長 | 三王寺由道 | 次長兼任用課長 | 今岡誠一 | |
| | 給与課長 | 吉野一朗 | 係長 | 富山哲明 | |
| | 係長 | 湯ノ口修 | 係長 | 牧田茂人 | |
| 3 傍聴者 | | なし | | | |

四 議 題

議案第1号 平成29年度鳥取県職員及び警察官採用試験の実施計画について

議案第2号 職員の採用選考について

五 議 事

議事について公開又は非公開のどちらとするかについて審議を行い、議案第1号は公開、議案第2号は非公開とすることについて全員の合意を得た。

◇議案第1号

平成29年度鳥取県職員及び警察官採用試験の実施計画について、事務局が説明し、原案のとおり決定した。

【説 明】

平成29年度 鳥取県職員及び警察官採用試験実施計画

試験の種類	職 種 等	受 験 資 格 (括弧内は平成30年4月1日現在の年齢)	受 験 内 容 配布開始時期	受 付 期 間	1 次 試 験		2 次 試 験	
					概 要	合格者発表日	概 要	採用候補者発表日
鳥取県職員採用試験 (大学卒業程度)	事務等 募集職種は4月未までに決定	昭和57年4月2日から平成8年4月1日まで生まれた人(22歳以上35歳以下) 【職種により年齢要件が異なるものや別記で定める資格が必要】	4月末	5月2日(火) 5月22日(月)	試験日：6月25日(日) 会場：鳥取, 米子, 東京, 大阪	試験日：7月上旬	試験日：7月下旬～8月上旬 ※土日日は除く 会場：鳥取	8月下旬
	警察行政 警察事務から名称を変更し大学卒業程度を新設	昭和57年4月2日から平成8年4月1日まで生まれた人(22歳以上35歳以下)	4月末	5月2日(火) 5月22日(月)	試験日：6月25日(日) 会場：鳥取, 米子, 東京, 大阪	試験日：7月上旬	試験日：7月下旬 会場：鳥取	8月下旬
鳥取県職員採用試験 (短大卒業程度)	事務等 募集職種は4月未までに決定	昭和38年4月2日以降に生まれた人(59歳以下) 【職種により別記で定める資格が必要】	7月中旬	7月28日(金) 8月14日(月)	試験日：9月24日(日) 会場：鳥取, 米子	10月上旬	試験日：10月下旬 会場：鳥取	11月上旬
	(未定) 募集職種は6月上旬に決定	昭和57年4月2日以降に生まれた人(35歳以下) 【職種により年齢要件が異なるものや別記で定める資格が必要】	7月中旬	7月28日(金) 8月14日(月)	試験日：9月24日(日) 会場：鳥取, 米子	10月上旬	試験日：10月下旬 会場：鳥取	11月上旬
鳥取県職員採用試験 (高校卒業程度)	一般事務等	平成8年4月2日から平成12年4月1日まで生まれた人(18歳以上21歳以下)	7月中旬	7月28日(金) 8月14日(月)	試験日：9月24日(日) 会場：鳥取, 米子	10月上旬	試験日：10月下旬 会場：鳥取	11月下旬
	警察行政 警察事務から名称を変更	※警察行政については大学卒業程度の試験が新設されるのに伴い受験資格が変更になります	7月中旬	7月28日(金) 8月14日(月)	試験日：9月24日(日) 会場：鳥取, 米子	10月上旬	試験日：10月下旬 会場：鳥取	11月下旬
鳥取県警察官採用試験 (警察官A(大学卒業又は卒業見込みの人))1回目	一般事務 (身体障がい者・精神障がい者対象)	昭和57年4月2日から平成12年4月1日まで生まれた人(18歳以上35歳以下)	7月中旬	7月28日(金) 8月14日(月)	試験日：9月17日(日) 会場：鳥取, 米子	10月上旬	試験日：10月下旬 会場：鳥取	11月上旬
	試験区分は2月上旬に決定	昭和59年4月2日以降に生まれた人(33歳以下) 【試験区分により年齢要件が異なるものや別記で定める資格が必要】	3月下旬	4月7日(金) 4月24日(月)	試験日：5月14日(日) 会場：鳥取, 米子	5月下旬	試験日：7月上旬 会場：鳥取	8月上旬
鳥取県警察官採用試験 (警察官A(大学卒業又は卒業見込みの人))2回目	試験区分は6月上旬に決定	昭和59年4月2日以降に生まれた人(33歳以下)	7月中旬	7月28日(金) 8月31日(木)	試験日：9月17日(日) 会場：鳥取, 米子	10月上旬	試験日：11月上旬 会場：鳥取	12月中旬
	試験区分は6月上旬に決定	昭和59年4月2日から平成12年4月1日まで生まれた人(18歳以上33歳以下)	7月中旬	7月28日(金) 8月14日(月)	試験日：9月17日(日) 会場：鳥取, 米子	10月上旬	試験日：10月下旬～11月上旬 会場：鳥取	11月下旬

※この実施計画は予定であり、状況により変更される場合がある。また、次員等の状況により上記以外にも試験を実施する場合がある。
 ※受験資格、募集職種、試験区分、採用予定者数及び試験種目などの詳細については、上記配布時期に受験案内でお知らせします。受験案内は、県人事委員会のホームページや県庁の窓口などで入手できます。

【質 疑】

委 員

大卒の合格発表が国家公務員の1日前で、かつ民間も採用意欲が旺盛だとすると、去年以上に辞退者を考慮しないといけない。

事務局

そうなる。今年と同じように考慮して決定をしたいと思っている。

委 員

毎年、獣医師などはかなり不足しているが、難しいと思うが合格者を増やしたほうがいいのではないか。そうしないとまた同じことになってしまう。

委 員

そうなると広報をがんばらないと合格ラインが下がってしまう。

事務局

そのようなこともあり、これまでは鳥取大学、環境大学、鳥取短期大学、島根大学に行って説明会をやっていたが、今年度からさらに岡山大学、広島大学にも行くよう日程を組んでやっているのに加え、県外本部、ふるさと定住機構が催す就職相談会などにも出かけて行って説明をしている。かなり説明に行く回数が増えているが、なかなか数は増えない。民間の採用意識が旺盛なのでどこの県も減ってきており問題意識を持っているところは同じ。特に獣医師などは合格を余分に出すところまで人数が来ていない。そういう場合は追加試験をせざるを得ない。他県も土木関係と獣医師は追加試験をやっている。

委 員

数が来ていないのであればしょうがない。

事務局

余分に採りたいが合格を出そうにも出せない。

委 員

採用人数が少ないので鳥取大学の獣医学部など特定の学部への働きかけで変わる余地もあるのではないか。

事務局

獣医、薬剤などは知事部局の担当課が学部巡りをやっているがなかなか難しい。

◇議案第2号

職員の採用選考について、事務局が説明し、原案のとおり決定した。

六 次回人事委員会の開催

平成29年2月7日（火）午後5時から開催することとした。